

14188 社会学Ⅰ Sociology I 14112 社会学（前期分）		1 年次～ 前期 2 単位																					
担当者	森 謙二	履修可能学科	E Pe Pc C選必																				
		関連資格	教職必・日本語(C) 日本語(E・Pe・Pc)																				
サブタイトル																							
授業内容 ねらい	<p>私達は、どのような社会に、どのような時代に生きているのか、これが年間を通じてのテーマになります。社会学Ⅰでは、近代から現代にかけての市民社会の展開を中心に、社会学Ⅱでは、家族と現代社会の変化を中心に講義をしたい。この講義では、どのような仕組みの社会で生きていくのか、どのように社会と関わりながら生きているのか、自分は社会に対して何ができるのか、このような問題を考えながら話を進めていきたい。</p> <p>授業は、原則として、パワーポイントを用いて行います。</p>																						
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1 社会学の基礎概念</td> <td>11 まとめ(2)</td> </tr> <tr> <td>2 欲求の体系としての市民社会（個人と社会）</td> <td>12 福祉国家の展開</td> </tr> <tr> <td>3 相互依存の体系としての市民社会</td> <td>13 近代家族の定義</td> </tr> <tr> <td>4 市民的公共性の成立と展開 — 民主主義とは何か</td> <td>14 家族の機能</td> </tr> <tr> <td>5 市民社会と法</td> <td>15 まとめ(3)</td> </tr> <tr> <td>6 まとめ(1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 市民社会・大衆社会の人間像</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 深まる社会の矛盾</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 コミュニケーション論(1) — マスコミと情報化社会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 コミュニケーション論(2) — 操作される世論</td> <td></td> </tr> </table>			1 社会学の基礎概念	11 まとめ(2)	2 欲求の体系としての市民社会（個人と社会）	12 福祉国家の展開	3 相互依存の体系としての市民社会	13 近代家族の定義	4 市民的公共性の成立と展開 — 民主主義とは何か	14 家族の機能	5 市民社会と法	15 まとめ(3)	6 まとめ(1)		7 市民社会・大衆社会の人間像		8 深まる社会の矛盾		9 コミュニケーション論(1) — マスコミと情報化社会		10 コミュニケーション論(2) — 操作される世論	
1 社会学の基礎概念	11 まとめ(2)																						
2 欲求の体系としての市民社会（個人と社会）	12 福祉国家の展開																						
3 相互依存の体系としての市民社会	13 近代家族の定義																						
4 市民的公共性の成立と展開 — 民主主義とは何か	14 家族の機能																						
5 市民社会と法	15 まとめ(3)																						
6 まとめ(1)																							
7 市民社会・大衆社会の人間像																							
8 深まる社会の矛盾																							
9 コミュニケーション論(1) — マスコミと情報化社会																							
10 コミュニケーション論(2) — 操作される世論																							
教科書 参考書	教) 家族に関しては、清水・森・岩上・山田編『家族革命』（弘文堂）																						
評価方法	出席、授業への参加態度、試験の成績の総合点。																						
事前準備学習 履修条件等	テストはノート持ち込み可になります。授業中のノートの作成が重要になります。																						